

平成 25 (2013) 年度 教員活動報告書 (1/4)

学部・学科	臨床心理学部・臨床心理学科	職名	教授	氏名	ヒラ 平	オカ 岡	サトシ 聡
学歴	昭和58年 3月 佛教大学文学部仏教学科 卒業 昭和60年 3月 佛教大学大学院文学研究科 (修士課程) 仏教学専攻 修了 昭和63年 3月 佛教大学大学院文学研究科 (博士課程) 仏教学専攻 単位取得満期退学						
学位	昭和60年 3月 文学修士 (佛教大学) 平成14年 1月 文学博士 (佛教大学 乙第35号)						
専門分野	仏教学 (インド仏教)						
専門資格	浄土宗教師						
所属学会	昭和60年 6月 日本印度学仏教学会 昭和62年 5月 日本宗教学会 日本仏教学会 北海道印度哲学仏教学会 佛教大学仏教学会 日本仏教教育学会 浄土宗教学院 American Academy of Religion						
受賞	平成12年 9月 第42回日本印度学仏教学会賞 平成15年 6月 平成15年度浄土宗学術賞 平成25年10月 第12回坂本日深学術賞						
担当 授業科目	<b>学 部</b> 京都文教入門、臨床心理学とキャリア構築、社会に活かす臨床心理学、社会人基礎演習、仏教の共生論、プロジェクト科目 (「学生が変わる、大学を変える」)、浄土学						
論文指導	該当なし						
教育実績 (FD活動)	1. 大学コンソーシアム京都 第19回FDフォーラム (平成26年2月、於:龍谷大学) 第12分科会に参加 2. 学内開催のFD講演会に参加 9月 第1回FD講演会「初年次演習情報交換会 ～2013年春の事例報告をヒントにして～」 10月 第2回FD講演会「授業の基本ワークショップ ～視聴覚教材の効果的活用法～」						
その他の 教育実践 活動実績	平成25年度春学期プロジェクト科目合同成果発表会で担当のクラス第2位受賞						
H25年度 研究課題	1. ブッダ観の変遷の研究 2. 日本的心理療法に及ぼした仏教思想						
年度 の 研究 活動 の 概要	平成 二 十 五 (2013) 研究課題である「ブッダ観の変遷の研究」については、著書出版に向け、研究を継続中である。また、「日本的心理療法に及ぼした仏教思想」については脱稿し、初校を待つ段階である。						

平成 25 (2013) 年度 教員活動報告書 (2/4)

<p>平成二十五 (2013) 年度の主な研究成果等</p>	<p>(著書)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第1章第2節「大乘仏教における業思想」・第1章第3節「仏教における差別と平等」、共著、平成25年9月、浄土宗出版、『業を見すえて—浄土宗人権教育シリーズ (5)』(pp. 50-76)</li> <li>2. "The School Affiliation of the Ekottarika-āgama", <i>Research on the Ekottarika-āgama</i> (Taishō 125), 2013、共著、平成25年、Taiwan: Dharma Drum Publishing Corporation, pp. 71-105.</li> </ol> <p>(論文)</p> <p>(学会報告、学会活動)</p> <p>(その他、エッセイ・翻訳・学術講演等)</p> <p>(調査活動)</p> <p>(学外研究資金による研究活動・科学研究費補助金等含)</p> <p>(学内活動)</p> <p>京都文教大学副学長、大学教学会議委員、大学運営会議委員、広報委員会委員、自己点検・評価委員会委員、危機管理委員会委員、キャンパス・ハラスメント防止対策委員会委員、宗教委員会委員長、地域連携委員会委員、産学協働教育推進委員会委員</p>
<p>平成二十五 (2013) 年度 社会における活動</p>	<p>(自治体や企業における研修等の講師)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 浄土宗第416回教化高等講習会講師、於:浜田市・浜田ワシントンプラザ</li> <li>2. 平成25年度浄土宗宗立宗門校教職員研修会講師、於:京都・清浄華院</li> <li>3. 第275回浄土宗保育協会近畿地区研修会講師、於:大津・ピアザ淡海</li> </ol> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本印度学仏教学会理事「平22.9より」</li> <li>・ 日本印度学仏教学会評議員「平22.9より」</li> </ul>
<p>平成二十(一)二十四 (2008~2012) 年度の主な研究成果等</p>	<p>(著書)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 『生きる智慧—ブッダの人生哲学』、単著、平成21年3月、グラフ社、270p</li> <li>2. 『ブッダの大いなる物語：梵文『マハーヴァストゥ』全訳』(全2巻)、単著、平成22年7月、大蔵出版(上巻：535p、下巻：589p)</li> <li>3. 「仏伝から見える世界」、共著、平成22年7月、佼正出版社、新アジア仏教史03：インドⅢ 仏典からみた仏教世界 (pp. 14-61)</li> <li>4. 「変容するブッダ：仏伝のアクチュアリティとリアリティ」、単著、平成23年12月、春秋社、『大乘仏教の誕生 (シリーズ大乘仏教2)』(pp. 109-137)</li> <li>5. 『法華経成立の新解釈—仏伝として法華経を読み解く—』、単著、平成24年10月、大蔵出版、352p</li> </ol> <p>(論文)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「アングリマーラの〈言い訳〉：不合理な現実の合理的理解」、単著、平成20年6月、佛教学セミナー第87号 (pp. 1-28)</li> <li>2. 「『増一阿含経』の成立解明に向けて (2)」、単著、平成20年12月、日本印度学仏教学会 印度学仏教学研究第57巻第1号 (pp. 254-261)</li> <li>3. úText Critical Remarks on the Divyāvadāna (1)î、単著、平成21年3月、創価大学・国際仏教学高等研究所・年報第12号 (pp. 29-72)</li> <li>4. úText Critical Remarks on the Divyāvadāna (2),î、単著、平成22年3月、創価大学・国際仏教学高等研究所・年報第13号 (pp. 35-74)</li> <li>5. 「インド仏教における差別と平等の問題—業報輪廻説の功罪—」、単著、平成22年3月、京都文教大学 臨床心理学部研究報告第2集 (pp. 65-74)</li> <li>6. 「法華経の成立に関する新たな視点：その筋書・配役・情報源は?」、単著、平成22年12月、日本印度学仏教学会 印度学仏教学研究第59巻第1号 (pp. 143-151)</li> <li>7. "Review Article: The Divyāvadāna in English,"、単著、平成23年3月、Indo-Iranian Journal 54 (pp. 231-270)</li> <li>8. 「『仏説心明経』の成立：説一切有部の大乘経典という可能性」、単著、平成23年12月、日本印度学仏教学会 印度学仏教学研究第60巻第1号 (pp. 131-139)</li> </ol>

平成 25 (2013) 年度 教員活動報告書 (3/4)

平成二十〇一十四 (2008~2012) 年度の主な研究成果等

(論文 つづき)

9. 「法華経「化城喩品」の成立：城喩経類が関与した可能性を探る」、単著、平成24年3月、国際仏教徒協会 仏教研究第40号 (pp. 221-236)
10. 「大乘仏教における〈念仏〉の再解釈：念の対象となる「仏」の内容の変遷から見て」、単著、平成25年2月、山喜房仏書林、『仏法僧論集：福原隆善先生古稀記念論集 (第1巻)』 (pp. 23-42)
11. 「法華経所収のジャータカの帰属部派」、単著、平成25年3月、日本印度学仏教学会 印度学仏教学研究第61巻第2号 (pp. 199-206)

(学会報告、学会活動)

1. 「『増一阿含経』の成立解明に向けて (2)」単独、平成20年9月、日本印度学仏教学会第59回学術大会、愛知学院大学
2. 「法華経を“仏伝”から読み解くという試論」、単独、平成22年9月、日本印度学仏教学会第61回学術大会、立正大学
3. "Did Yaśodharā become a Nun?: On the Indebtedness of the Lotus Sūtra to the Mūlasarvāstivāda-vinaya" (Buddhist Nuns in India, sponsored by the University Toronto/McMaster University Yehan Numata Buddhist Studies Program, April 15-17, 2011, University of Toronto)
4. 「『仏説心明経』の成立：「説一切有部の大乘経典」という可能性」、単独、平成23年9月、日本印度学仏教学会第62回学術大会、龍谷大学
5. 「法華経所収のジャータカの帰属部派」、単独、平成24年6月、本印度学仏教学会第63回学術大会、鶴見大学

(その他、エッセイ・翻訳・学術講演等)

書評：

1. 中村史著『三宝絵本生譚の原型と展開』、単著、平成21年12月、論究日本文學第91号 (pp. 57-60)

エッセイ：

1. 「「なまぐさ坊主」は誰か？ 一大乗仏教の精神に立ち返る」、単著、平成20年8月、京の発言第10号 (pp. 21-23)

(調査活動)

(学外研究資金による研究活動・科学研究費補助金等含)

(学内活動)

- 平成10年 4月 宗教委員会委員長「現在に至る」
- 平成17年 4月 大学教学会議委員「現在に至る」  
大学運営会議委員「現在に至る」  
予算委員会委員「平21.3まで」
- 平成17年 4月 自己点検・評価委員会委員「現在に至る」
- 平成20年 4月 共通教育担当部長「平24.3まで」  
将来構想会議委員会委員「平21.3まで」
- 平成21年 4月 自己点検・評価 管理運営専門委員会委員「平24.3まで」  
自己点検・評価 教育研究専門委員会委員「平24.3まで」  
自己点検・評価 学生サービス専門委員会委員「平24.3まで」  
FD委員会委員「平24.3まで」  
教務委員会委員「平24.3まで」
- 平成23年 4月 京都文教大学副学長「現在に至る」  
広報委員会委員「現在に至る」  
危機管理委員会委員「現在に至る」  
キャンパス・ハラスメント防止対策委員会委員「現在に至る」  
就業力育成支援委員会委員 (委員長)「平25.3まで」  
高大連携委員会委員「平24.3まで」
- 平成24年 4月 地域連携委員会委員「現在に至る」

平成 25 (2013) 年度 教員活動報告書 (4/4)

平成二十〜二十四 (2008〜2012) 年度の社会における活動

(自治体や企業における研修等の講師)

- 平成20年 6月 平成20年度助教師養成道場「仏教学概論」(講義)、於：浄土宗大本山清浄華院
- 平成20年 8月 花園会夏期講座「インド仏教の根本思想：縁起 —智慧から慈悲へ—」(講義)、於：花園大学
- 平成20年12月 1. 平成20年度布教師養成講座上級中期講師「仏教学」(講義)、於：大本山百万遍知恩寺  
2. 平成20年度大本山金戒光明寺布教師会第1会研修会「菩薩行としての説法・説教 —智慧から慈悲への展開を中心に—」(講演)、於：大本山黒谷金戒光明寺
- 平成21年度 1. 夏安居講話「仏教の業思想」(講義)、於：浄土宗総本山知恩院  
2. 平成21年度浄土宗宗立宗門学校教職員研修会「浄土宗について」(講義)、於：久留米・善導寺  
3. 花園会夏期講座「インド仏教の根本思想：縁起 —智慧から慈悲へ—」(講義)、於：花園大学  
4. 布教師養成講座中級中期「縁起と空」(講義)、於：金戒光明寺  
5. 講演「親子の関係を考え直す —親と子はどちらが先に生まれるのか—」、於：西小倉小学校
- 平成22年 6月 朝日カルチャーセンター梅田教室講師「般若心経の世界」担当「平23.3まで」
- 平成23年 2月 平成22年度浄土宗教師養成道場講師「釈尊の生涯と思想」担当  
宗祖八百年大遠忌記念文化講座、「釈尊から現代人へのメッセージ —釈尊誕生の意義を、今、あらためて考える—」(講演)、於：和順会館大広間 (京都)
- 平成24年 2月 平成23年度草津仏教講演会、「〈いのち〉を考えなおす： —あなたの〈いのち〉は誰のものですか?—」、於：サンサンホール (草津)

(その他)

- 平成22年 9月 日本印度学仏教学会理事「現在に至る」  
日本印度学仏教学会評議員「現在に至る」